

その「物語」、の物語。

「ペログリ」的複眼思考の味わい vol.013

a taste of Y'assy

田中 康夫



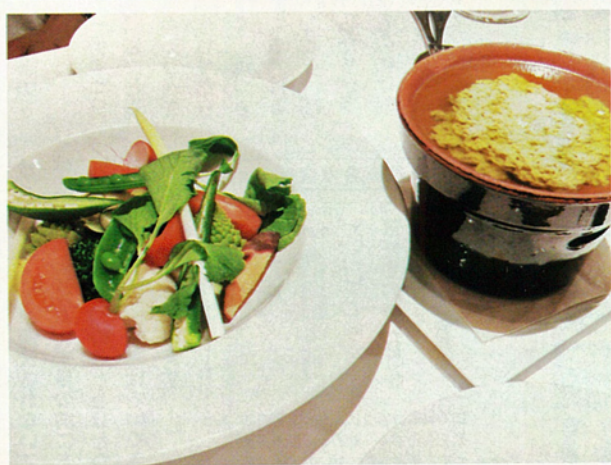
たなかやすお ●'56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ
ログ】www.nippon-dream.com/



Y'assy

チュニジア、エジプト、リビア、そして地中海を隔てた隣国イタリア……各国の混乱は必至

今週の逸品



契約農家の野菜とイタリア野菜のバーニャ・カウダ 1800円

エノテカドーロ、ピッツェリアドーロ 不足無き種類の生ハム、サラミ、オリーブと味わった後、バーニャ・カウダに続いてパスタ若しくは豊富なピッツァの中から選名から推奨されるが如く、イタリア全土のワインをボトル、グラスで取り揃える。選

【エノテカドーロ平河町店】東京都千代田区平河町1-9-3 ☎03-3221-8222 営業11:30~15:00 (LO14:30)17:00~23:00(LO22:00) 日曜・祭日 <http://www.metius-foods.com/>

Illustration by Hajime Anzai



しい、即ち哲学と覚悟の何れも持ち合わせぬ面々の可能性が高く、国情の液化化は不可避です。

では、チュニジアとエジプトに挟まれたリビアの行方は？ アフリカ最大の石油埋蔵量を誇ればこそ、大相撲の勝敗同様に水面下で欧米石油資本と「握り合い」、ムアンマル・アル・カッザーフィーは40余年も「ならず者」国家で君臨し得たのです。その彼とて早晚、自爆の最期を迎えるでしょう。

而して、リビア難民の流入を懸念する地中海を隔てた隣国イタリアは、冒頭のウイキリークスが暴露したアメリカの外交公電で「軽率で自惚れが強い無能者」と嘲弄されたシルヴィオ・ベルルスコーニが在任期間8年を超え、戦後最長記録を更新しています。

そのイタリアの北西部ピエモンテ州の郷土料理が近時、日本で隆盛のバーニャ・カウダ。バーニャはソース、カウダは熱いという意味です。混迷の「その日暮らし内閣」から至近の平河町で営まれるエノテカドーロは、アンチョビ、ニンニク、オリーブ・オイルを混ぜ合わせた「ティップ」が絶妙。人参、パプリカ、カリフラワー等の定番に加えて、カルドンなる呼称のキク科の野菜も供されます。

その他の料理も、温性高き供し手と相俟って、十二分に堪能可能国立劇場、国立演芸場の裏手に位置する伊太利亜空間です。

ジュリアン・アサンジュが創設した「ウイキリークス」の存在を高く評価した上で、何故、「9・11」やイスラエルに関するアメリカの外交公電が殆ど含まれていないのかしら？ それは、密かな「都市伝説」でした。

イスラム諸国を苛立させる情報が目立つ一方、イスラエルが窮地に陥り兼ねぬ内容は不思議と少なかったからです。とまれ、「ウイキ」とはハワイの言葉で「早い」を意味します。

程なく、23年間に亘って国家元

首を務めたベン・アリがチュニジアから亡命します。「権力」への単なる抗力に留まっていた従来の「反政府運動」と異なり、「革命」として効力を発揮し得た理由は、フェイスブック「ツイッター」「ユーチューブ」の出現が「市民」に光を

を実感させたから、と訳知り顔で解説する向きも居ます。その「ジャスミン革命」はエジプトに「ドゥッラー効果」を及ぼします。急進的イスラム諸国との「緩衝帯」としてエジプトを「活用」してきたアメリカとイスラエルは、

ホスニー・ムバラークの辞任に震撼しているでしょう。両国は、イラク、イランを「ならず者」と指弾する一方、表面は社会主義的共和制を標榜するも内実は公私混同な腐敗・腐臭に充ちたエジプトを支援する事で、中近東の安定にイスラエルの安泰を保持してきたのですから。

不幸にも、ムバラーク後のエジプトを司る「市民」は、「お子ちゃま学級会」を構成する民主党の松下政経塾出身者同様、口だけは達者な、然れど洞察力も構築力も乏